

宮城県登米総合産業高等学校 [全日制課程 (情報技術科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県登米総合産業高等学校は、「高志、挑戦、創造」を校訓とし、高い志をもって何事にも果敢に挑戦し、専門的な技術、技能と豊かな人間性を身に付け、独創的な発想力で産業界をリードする人材を育成します。また、本校独自の教育課程を通して地域連携や学科間連携での取組を実践し、地域を愛し、郷土の発展を願い、課題解決への探究心を追いつける学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 学科横断的な幅広い視野で産業界を捉え、高度化・多様化する社会に果敢に挑戦する高い創造性を育成します。
- 専門分野で身に付けた確かな知識・技術・技能を適確に活用し、主体的、創造的に学んで行ける実践力を育成します。
- 職業人に必要な倫理観や規範意識、自己実現を成し遂げていく自律と寛容の心を兼ね備えた豊かな人間性を育成します。
- 健やかな心身を育み、地域社会と積極的に関わり、郷土の発展に寄与していく逞しい郷土愛を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 基礎学力の定着を重視し、基礎・基本の学習に力を入れます。
 - 授業を中心に中学校までの内容を振り返り、本校で学ぶための基礎の定着や日常生活で活用する基礎力を養います。
- ICTを積極的に活用した授業を行います。
 - 情報リテラシーを身に付け、社会の変化に対応できる力を養うとともに、個々の学習状況に応じた学びを実施します。
- 各学科の専門的な深い学びを実現していきます。
 - 確実な知識・技能を養い、それらを相互に関連付けてより深く理解したり、課題の解決策を考えたり、学んだことを基に創造したりする力を身に付けられるような学習を実施します。
- 学科や地域と連携した授業を行い、自ら考え、心を豊かにし、地域の新しい未来に必要とされる人材育成を行います。
 - 学校設定科目「産業基礎」や各科の課題研究等を通して、地域産業に興味や関心を持ち、自己の進路実現と結び付け、産業界をリードする人材になれる学びを進めていきます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 基本的な生活習慣が身に付いており、何事にも高い志をもって、主体的・創造的に根気強く取り組むことができる生徒
- 学習成績が良好で、入学後も日々の授業を大事にできる生徒
- 部活動や校外活動等に全力で取り組み、入学後も粘り強く活動できる生徒
- 情報・電子技術の分野に興味・関心があり、専門教科の学習を通して身に付けた知識や技術・技能を生かして、将来、情報・電子技術の分野の担い手や関連産業への就職、上級学校への進学を希望する生徒